

アイデアテーマ

「夢中」

自分が夢中になること
誰かを夢中にすること

AOHARU

青春イノベーションサミット

2024 ワークショップ

デザイン思考

今まで考えつかなかった発想の仕方を学ぶ2DAYS
デジタルとアイデアで「夢中」になって魅せる。

エントリー受付

対象：山口県の高校生及び教員
2日間参加できる方
※エントリーは個人、グループ可

開催日

DAY1：8月3日 土

DAY2：8月4日 日

10時～16時（予定）

KDDI維新ホール

Megriba(メグリバ)で開催!!

特設WEBページよりエントリー

7/1^月～7/26^金

定員（約30名）に達し次第受付を終了します。



講師

日本アイ・ビー・エム株式会社
広域共創ビジネス推進部 部長

山田 章一 氏

デザイン思考ワークショップとは

対象（ユーザー）を夢中にさせる体験をアプリやシステム、ビジネスで実現するアイデアを創出します。
デザイン思考は、我々の日常を変化させてきました。
このワークショップは、より良い変化を私たちの手で実現するための体験であり、実践です。
ようこそデジタルイノベーションの世界へ。



ワークショップ経験者の皆さんの感想



第一志望の大学に合格しました。

学校推薦型選抜で入試を受ける際、評定平均が足りなかったんですが、ワークショップやコンテストに参加したことが評価され、結果第一志望校に合格することができました。参加するだけでも進路の幅が広がるのでお勧めしたいです。



「デザイン思考」を学びたい

自由な観点から考えられ、特にベルソナを組み立ててからアイデアを深めていくのは面白かったです。
他校の生徒や大人との交流の時間もありませんでした。
進学してデザイン思考を学びたいと思いました。



次世代イベントのディレクターに

私は、AI, XRを活用したイベントで新しい体験価値を創造するディレクターになりたいです。デザイン思考を通じて、ユーザーが感じる体験価値をデザインするためのスキルやアイデア出しのプロセスを学ぶため、参加しました。大学に進学した今も、あの経験が活かれています。



新しい発想の仕方を学べた

自分が考えたアイデアを実現させるためにどうしたらよいかという深い学びに繋がりました。
今までの自分では考えつかなかった発想の仕方を学ぶことができ、柔軟な思考回路を持つことができました。

応募方法やコンテストの詳細は以下特設WEBサイトへ

<https://www.yamaguchi-ict.info>



主催：山口県教育委員会

協力：日本アイ・ビー・エム(株) (株) リージョナルマネジメント 運営：林兼コンピューター (株)